別添１

提案書作成上の注意

１．提案書は、次頁以下の記載例に従って記入してください。

２．用紙は、Ａ４版を利用し、左とじにしてください。

３．提案書は、１１部（正１部、副１０部）を提出してください。

４．提案書の下中央にページを入れてください。

（提案書記載例）

***該当する研究開発項目のみ記載し、他は削除ください***

[表　紙]

－　研究開発項目Ⅰ　共通課題解決型基盤技術開発　－

又は

－　研究開発項目Ⅰ／ 共通課題解決型基盤技術開発  
／ ⑤課題横断型技術開発／ PEFC評価解析プラットフォーム　－

又は

－　研究開発項目Ⅱ　水素利用等高度化先端技術開発　－

に対する提案書

研究開発テーマ

「○○○○○の研究開発」

（共同提案を行う場合、以下の提案者の項目を併記してください。）

２０２０年○○月○○日

会社名　　○○○○○株式会社（*法人番号*）　　　　　　　　　　　　印

代表者名　（企業の場合は代表取締役社長）　○　○　　○　○　　印（又はサイン）

所在地　　○○県○○市・・・・・　　（郵便番号○○○－○○○○）

連絡先　　所　属　○○○部　△△△課

　　　　　役職名　○○○○○部長

　　　　　氏　名　○○　○○

　　　　　所在地　○○県○○市・・・・・・（郵便番号○○○－○○○○）

　　　　　　　　　※　連絡先が所在地と異なる場合は、連絡先所在地を記載

　　　　　ＴＥＬ　△△△△－△△－△△△△（代表）　内線　△△△△

　　　　　ＦＡＸ　△△△△－△△－△△△△

　　　　　e-mail　\*\*\*\*\*@\*\*\*\*\*\*\*\*\*

|  |  |
| --- | --- |
| e-Radにおける研究機関コード（１０桁） |  |

[要約版]

***該当する研究開発項目のみ記載し、他の様式は削除ください***

（研究開発項目Ⅰ 共通課題解決型基盤技術開発）

研究開発委託事業提案書［要約版］

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提案の名称 | *研究開発項目Ⅰ 共通課題解決型基盤技術開発*  *「○○○○の研究開発事業」* | |
| 提案方式 | *単独提案・共同提案（いずれかに○）* | |
| 提案分野 | *PEFC関連分野　／　SOFC関連分野　（いずれかに〇）* | |
| 提案内容 | *以下の技術開発分野のうち、該当するものを選択してください。それぞれの詳細内容は公募要領をご参照ください。*   * + - 1. *高効率発電技術開発*       2. *高負荷運転技術開発*       3. *高耐久起動停止等技術開発*       4. *極限環境下劣化防止等技術開発*       5. *課題横断型技術開発* | |
| *主に該当する分野番号（１つのみ）* | *その他該当する分野番号（複数可）* |
| *（例　②）* | *（例　①、④）* |
| 研究開発の概要 | *提案書１-１及び１-２の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* | |
| 研究体制 | *提案書２．の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* | |
| 研究期間及び予算規模 | *提案書４．の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* | |
| 研究開発成果を事業化する法人の候補名 | *（例　株式会社〇〇）*  *別添２の事業化計画書に示す事業化主体の法人候補名を記載してください。本研究開発成果を利用して収益を得ようとする法人であり、材料メーカーやシステムメーカー等、多様な民間企業を想定します。なお、ここで記載された法人が研究グループに含まれない場合（NEDOからの直接の委託先又は再委託先）は、関心表明書（別添１０）をNEDOとの契約締結時までに提出して下さい。）* | |
| 連絡先 | *住所：*  *名称：*  *連絡先：担当者所属*  *職名・氏名*  *郵便番号・住所*  *電話番号*  *ＦＡＸ番号*  *Ｅメールアドレス* | |

注）要約版は両面１枚以内にまとめてください。必要に応じて図表等を添付してください。

[要約版]

***該当する研究開発項目のみ記載し、他の様式は削除ください***

（研究開発項目Ⅰ／共通課題解決型基盤技術開発  
／ ⑤課題横断型技術開発／ PEFC評価解析プラットフォーム）

研究開発委託事業提案書［要約版］

|  |  |
| --- | --- |
| 提案の名称 | *研究開発項目Ⅰ 共通課題解決型基盤技術開発 ／⑤課題横断型技術開発／PEFC評価解析プラットフォーム*  *「○○○○の研究開発事業」* |
| 提案方式 | *単独提案・共同提案（いずれかに○）* |
| 提案内容 | *以下の技術開発分野のうち、該当するものを選択してください。それぞれの詳細内容は公募要領をご参照ください。*   1. *マネジメントグループ* 2. *シミュレーショングループ* 3. *材料分析／解析グループ* 4. *電気化学的特性測定グループ* 5. *マテリアルズ・インフォマティクスグループ* |
| 研究開発の概要 | *提案書1-1及び1-2の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* |
| 研究体制 | *提案書2．の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* |
| 研究期間及び予算規模 | *提案書4．の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* |
| 連絡先 | *住所：*  *名称：*  *連絡先：担当者所属*  *職名・氏名*  *郵便番号・住所*  *電話番号*  *ＦＡＸ番号*  *Ｅメールアドレス* |

注）要約版は両面１枚以内にまとめてください。必要に応じて図表等を添付してください。

[要約版]

***該当する研究開発項目のみ記載し、他の様式は削除ください***

（研究開発項目Ⅱ　水素利用等高度化先端技術開発）

研究開発委託事業提案書［要約版］

|  |  |
| --- | --- |
| 提案の名称 | *研究開発項目Ⅱ／水素利用等高度化先端技術開発*  *「○○○○の研究開発事業」* |
| 提案方式 | *単独提案・共同提案（いずれかに○）* |
| 提案分野 | *水素貯蔵関連・PEFC関連・SOFC関連（いずれかに○）* |
| 提案内容 | *以下の技術開発分野のうち、該当するものを選択してください。それぞれの詳細内容は公募要領をご参照ください。*   1. *革新的な水素貯蔵関連技術の開発* 2. *革新的な燃料電池技術の開発* 3. *その他多様な水素関連技術の高度化のための技術開発* |
| 研究開発の概要 | *提案書１-１及び１-２の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* |
| 研究体制 | *提案書２．の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* |
| 研究期間及び予算規模 | *提案書４．の内容を数行程度で簡潔に記載してください。* |
| 連絡先 | *住所：*  *名称：*  *連絡先：担当者所属*  *職名・氏名*  *郵便番号・住所*  *電話番号*  *ＦＡＸ番号*  *Ｅメールアドレス* |

注）要約版は両面１枚以内にまとめてください。必要に応じて図表等を添付してください。

利害関係の確認について

* ＮＥＤＯは、採択審査に当たり大学・研究機関・企業等の外部専門家による採択審査委員会を開催します。この採択審査委員会では公正な審査を行うことはもちろん、知り得た提案情報についても審査以外の目的に利用することを禁じております。
* さらに、採択審査委員の選定段階で、ＮＥＤＯは利害関係者を排除すべく細心の注意を払っているところですが、さらに採択審査委員本人にも事前に確認を求め、より公平・公正な審査の徹底を図ることと致しております。
* そこで、提案者の皆さまには、採択審査委員に事前提供する情報の記載をお願いいたします。本書類にていただいた「提案者名」、「研究開発テーマ」及び「研究開発テーマの概要および技術的なポイント」を採択審査委員に提示し、自らが利害関係者、とりわけ競合関係に当たるかどうか、の判断を促します。研究開発テーマの概要および技術的なポイントについては、競合関係を特定することが可能と考える技術的な内容を問題ない範囲で記載いただけますようお願い致します。
* また、ＮＥＤＯが採択審査委員を選定する上で、利害関係者とお考えになる者がいらっしゃる場合には、別紙の記載欄に任意で記載いただいても構いません。なお、採択審査委員から、利害関係の有無の判断がつかないとのコメントがあった場合には、追加情報の提供をお願いする場合がございますので、御協力をお願いいたします。

|  |
| --- |
| （提案者名）（※共同提案を行う場合は、併記してください。大学や公的研究機関の場合は、研究代表者について、大学又は大学院に所属する研究者は、学科又は専攻まで所属を、公的研究機関に所属する研究者は、部門やセンターまで所属を記載ください。）  ○○株式会社  ○○大学○○学部○○学科　教授　○○　○○  ○○大学院○○研究科○○専攻　教授　○○　○○  ○○研究所　○○部門　部門長　○○　○○ |

|  |
| --- |
| （研究開発テーマ）  ○○の研究開発 |

|  |
| --- |
| （研究開発テーマの概要および技術的なポイント） |

|  |
| --- |
| （利害関係者とお考えになる者がいらっしゃる場合には、任意で御記載ください。） |

[本文]

***該当する研究開発項目のみ記載し、他は削除ください***

－　研究開発項目Ⅰ　共通課題解決型基盤技術開発　－

又は

－　研究開発項目Ⅰ／ 共通課題解決型基盤技術開発

／ ⑤課題横断型技術開発／ PEFC評価解析プラットフォーム　－

又は

－　研究開発項目Ⅱ　水素利用等高度化先端技術開発　－

に対する提案書

研究開発テーマ「○○○○○の研究開発」

１. 研究開発の内容及び目標

１-１. 研究開発の目標

* 提案する研究開発を実施する意義を産業界のニーズへの貢献という観点も踏まえて記載してください（燃料電池の普及のために何故本研究開発が必要か、どのような産業界のニーズに基づいて研究開発内容を設定したか等）。
* 研究開発成果の実用化・事業化の想定時期や概要を記載してください（研究開発成果が世の中で使われるのは何年頃を想定しているか、どのような形で使われるのか）。ただし、詳細については１-３に示すとおり別添２に記載することとします。
* 提案する研究開発の最終目標を設定してください。また、何故その目標を設定したのか、実用化・事業化の想定時期に基づき本プロジェクト中に達成すべき内容や基本計画に記載する目標への貢献等を踏まえ、目標設定の考え方を記載してください。
* テーマ継続可否評価を行いますので、２年毎の中間目標を設定してください。また、何故その目標を設定したのか、最終目標を達成するために中間地点で何を確認すべき内容等を踏まえ、目標設定の考え方を記載してください。なお、継続可否評価においては、仮に目標に達成しなくても、そこに至るまでのサイエンスに基づく仮定とアプローチ手法が明確化されていれば評価される形にしますので、野心的な目標設定を期待します。第１回目の継続可否評価は２０２１年度末頃を予定しています。５年間の事業の場合は、２０２１年度末：[中間目標１]、２０２３年度末年：[中間目標２]、２０２４年度末：[最終目標]となります。
* 目標は、定量的かつ評価可能なものにしてください。ここで設定する目標が、基本計画に示す各研究開発項目の大目標（PEFCならば最大負荷点０.６V以上、FCシステムコスト０.４万円/kw以下、SOFCならば耐久時間１３万時間以上、等）にどのように繋がるか定量的に明示してください。なお、これらの大目標は、経済産業省の「水素・燃料電池戦略ロードマップ」やNEDOの「燃料電池・水素技術開発ロードマップ」に示す政府目標であり、それらを達成するための要素技術の性能が参考資料２に示されていますので、目標設定の参考にしてください。
* 設定した目標をどのように評価、確認するか、現時点で想定する評価条件や評価指標について記載してください。

（記載項目例）

(１) 本研究開発の意義

(２) 実用化・事業化の想定内容・時期

(３) 最終目標

　① 最終目標値・年月、　② 目標設定の考え方、　③ 評価方法

(４) 中間目標

　① 中間目標値・年月、　② 目標設定の考え方、　③ 評価方法

　※５年間の提案は、２年目と４年目の中間目標を両方記載ください。

１-２. 研究開発の内容

* + 提案する研究開発内容を、それを担当する機関名を付して極力具体的に記載してください。「１-１. 研究開発の目標」を達成するために解決すべき技術的問題とそれを解決する手法について、従来から一般的に行われている方法と比較するなどして、わかりやすく説明してください。
  + 国立研究開発法人又は公益法人が応募する場合は、当該法人でなくてはならない理由（技術的な優位性、知財関係等）も明示してください。
  + 研究体制に再委託先又は共同実施先がある場合は、それぞれの役割分担も明示してください。なお、国立研究開発法人から民間企業への再委託又は共同実施は、原則認めていません（ただし、資金の流れがない場合は除く）。
  + 技術研究組合等の組織が応募する場合は、可能な限り参画する各企業等及び組合等のそれぞれの役割分担を明示してください。例えば、役割分担を記載する場合には、下記事例のように、研究内容の後に分担企業等を付記するのも一つの方法です。
  + 複数のテーマで連携する場合は、連携先の役割分担、連携する意味などわかりやすく説明して下さい。

1. 「○○○○○の開発」　（○○株式会社）

［研　究　開　発　の　内　容］

　②「×××××の研究開発」　（国立研究開発法人□□大学）

［研　究　開　発　の　内　容］

１-３. 研究開発成果の実用化・事業化の見込み

* 研究開発の成果が産業へ及ぼす波及効果、研究開発成果を“実用化・事業化”する計画（注１）、“実用化・事業化”する能力等を、「研究開発成果の事業化計画書」（別添２）に記載してください。（研究開発終了後には、ＮＥＤＯが実施する「追跡調査・評価」に御協力いただきます。）

（注１）ここで示す“実用化・事業化”とは、当該研究開発に係る試作品、サービス等の社会的利用（顧客への提供等）が開始されること、又は当該研究開発に係る商品、製品、サービス等の販売や利用により、企業活動（売り上げ等）に貢献することを意味し、業務委託契約約款第２７条及び共同研究契約約款第２９条の「事業化計画」も含むものとします。

1. 本提案が採択された際に、提案時に記載した内容から変更があった場合には、ＮＥＤＯの本プロジェクト担当部に変更内容を提出していただきます。
2. どのような変更を行う場合にＮＥＤＯに説明する必要があるか、別途ＮＥＤＯと協議していただく場合があります。

* 複数機関による共同提案の場合は、機関ごと（大学等も含む）に記載してください。なお、同一テーマの他の機関（取りまとめ企業等）に記載内容を公開したくない場合は、機関ごとに封筒等に入れ、提案書と併せて提出してください。封筒には企業名とテーマ名を記載して下さい。
  + コンソーシアム等において、将来の実用化・事業化に向けた取組を共に進める場合は、それぞれの機関がどのような計画で何を担うのか明確化しつつ、一つにまとめて記載しても構いません。この場合は、どの様に連携し実用化・事業化を進めるのかといった全体構想も示してください。
  + 大学等の研究機関は、当該プロジェクトの研究開発成果を実用化・事業化へと繋げるために企業との連携方針や成果移管に関する具体的な戦略を記載してください。

１-４.知財戦略等

* 知財戦略（知財の種類、数等の目標を含む）を具体的に説明して下さい。想定される研究開発成果、成果のオープンクローズ戦略、特許化する場合の出願国、企業との連携方針等について、産業界への貢献という観点を踏まえて現時点の考え方を記載してください。
* 特に共同提案の場合、GLがどのようにグループ全体をマネジメントして当該知財戦略を具現化するかの計画も示してください。
* 研究開発項目Ⅰ⑤課題横断型技術開発で評価技術で提案する場合は、知財戦略のみならず、デファクトスタンダード・標準等へどのように取組めるのかも記載して下さい。
* 研究開発項目Ⅰ⑤課題横断型技術開発／PEFC評価解析プラットフォームのうちマネジメントグループに対する提案は本項目の記載は不要です。

１-５. 我が国の経済への貢献

* + 本研究開発成果が、燃料電池の普及拡大にどのように貢献するか、そのバックデータ（背景、数値等）も示しつつ、具体的に説明してください。

１-６. PEFC評価解析プラットフォームとの連携（PEFC関連の研究開発項目Ⅰ①～④及び研究開発項目Ⅱの提案に限る）

* + PEFC評価解析プラットフォームの活用に関して、提案する研究開発を加速させるために期待する事項があれば記載ください。
  + サンプル提供の想定時期や数量等を記載してください。

２. 実施体制

２-１. グループリーダー

　　グループリーダー：　所属・役職 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

　　※共同提案の場合も、本提案のリーダーとなる１名のみを記載すること

２-２. 管理者

　　業務管理責任者：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

　　経理責任者　　：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*

※共同提案の場合は、機関ごとに記載すること

２-３. 実施体制図

（例　示）

「＊＊＊＊事業」実施体制

ＮＥＤＯ

委託

○○株式会社（中小企業）

・研究実施場所：

○○センター（大阪）

・研究項目：

○○技術実証

○○研究所

・研究実施場所：

○○センター（お台場）

・研究項目：○○評価技術

○○技術研究組合

・研究実施場所：

○○センター（つくば）

・研究項目：

○○技術の開発、企業６社（企業名記入）

Ａ大学

・研究実施場所：

○研究室（つくば）

・研究項目：

○○評価技術

再委託

○○大学（つくば）

△△技術

○○大学（つくば）

＊＊技術

（注）機関ごとに、研究実施場所、実施項目を記載すること。

* 企業の場合（再委託先等を除く）は、下記の表に必要事項を記載してください。
* 大企業、中堅・中小・ベンチャー企業の種別は下記の定義を参照してください。
* 会計監査人の設置については、会社法３３７条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つです。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行います。なお、大会社・委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができます。設置されている場合は公認会計士または監査法人名を記載してください。

会計監査人の設置がない場合は”なし”と記入ください。

　【体制一覧】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名 | 従業員数 | 資本金 | 大企業･中堅・中小・ベンチャー企業の別 | 会計監査人名 |
| 株式会社A |  |  | ***従業員数、資本金は応募時点を***  ***基準としてください。*** |  |
| 有限会社B |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

*（参考）中堅・中小・ベンチャー企業の定義*

法律の条項番については最新のものを随時ご確認ください。

*中堅・中小・ベンチャー企業とは、以下の（ア）（イ）（ウ）又は（エ）のいずれかに該当する企業等であって、かつ、大企業の出資比率が一定比率を超えないもの（注１）をいいます。*

*（ア）「中小企業」としての企業*

*中小企業基本法第２条（中小企業者の範囲及び用語の定義）を準用し、次表に示す「資本金基準」又は「従業員基準」のいずれかの基準を満たす企業です。*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| *主たる事業として営んでいる業種*  *※１* | *資本金基準* | *従業員基準* |
| *※２* | *※３* |
| *製造業、建設業、運輸業及びその他の業種（下記以外）* | *３億円以下* | *３００人以下* |
|
| *小売業* | *５千万円以下* | *５０人以下* |
| *サービス業* | *５千万円以下* | *１００人以下* |
| *卸売業* | *１億円以下* | *１００人以下* |

*※１　業種分類は、「日本標準産業分類」の規定に基づきます。*

*※２ 「資本金の額又は出資の総額」をいいます。*

*※３ 「常時使用する従業員の数」をいい、家族従業員、臨時の使用人、法人の役員、事業主は含みません。又、他社への出向者は従業員に含みます。*

*（イ）「中小企業者」としての組合等*

*以下のいずれかに該当する組合等をいいます。*

*１．技術研究組合であって、その直接又は間接の構成員の３分の２以上が（ア）の表の「中小企業者」としての企業又は企業組合若しくは協業組合であるもの*

*２．１．のほか、産業技術力強化法施行令第６条三号ハに規定する事業協同組合等*

*（ウ）「中堅企業」としての企業*

*常時使用する従業員の数（注２）が１，０００人未満又は売上高が１，０００億円未満のいずれかの条件を満たす企業であって、中小企業を除いたものをいいます。*

*（エ）研究開発型ベンチャー*

*以下の条件をすべて満たす企業をいいます。*

*・試験研究費等が売上高の３％以上又は研究者が２人以上かつ全従業員数の１０％以上であること。*

*・未利用技術等、研究開発成果が事業化されていない技術を利用した実用化開発を行うこと。*

*・申請時に上記要件を満たす根拠を提示すること。*

*（注１）次の企業は、大企業の出資比率が一定比率を超えているものとします。*

*・発行済株式の総数又は出資の総額の２分の１以上が同一の大企業（注３）の所有に属している企業*

*・発行済株式の総数又は出資の総額の３分の２以上が、複数の大企業（注３）の所有に属している企業*

*（注２）常時使用する従業員には、家族従業員、臨時の使用人、法人の役員、事業主は含みません。又、他社への出向者は従業員に含みます。*

*（注３）大企業とは、（ア）から（エ）のいずれにも属さない企業であって事業を営むものをいいます。ただし、以下に該当する者については、大企業として取扱わないものとします。*

*・中小企業投資育成株式会社法に規定する中小企業投資育成株式会社*

*・廃止前の中小企業の創造的事業活動の促進に関する臨時措置法に規定する指定支援機関（ベンチャー財団）と基本約定書を締結した者（特定ベンチャーキャピタル）*

*・投資事業有限責任組合契約に関する法律に規定する投資事業有限責任組合*

*（参考）会計監査人の定義*

*株式会社の会計監査を行う公認会計士または監査法人。会社法３３７条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つ。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行う。なお、大会社・委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができる。*

２-４. 研究実施場所

* 研究開発を実施する場所と、そこに設定した理由を記載してください。（特に、一部を日本国外で実施する場合は、その理由は詳述してください）

（記載例）

集中研究所：○○○○○研究所

選定理由　：□□□□□

分担研究所：△△△△△株式会社

　　　　　　　△△△△△株式会社

選定理由　：□□□□□

３. 当該技術又は関連技術の研究開発実績

３-１. 当該提案に有用な研究開発実績

* 研究開発内容の項目毎に、提案者以外も含む現在の国内外の研究開発進捗状況を示してください。
* その中で、提案者に含まれる全ての機関（再委託先や共同実施先も含む）の関連研究開発の実績及び位置づけを、具体的な事例（研究発表や論文、プレスリリース、製品開発実績等）も含めつつ説明してください。

３-２. 当該提案に使用する予定の現有設備・装置等の保有状況

* 本研究開発テーマの遂行に必要な主な設備として、応募者が保有するものの状況とその用途を記載してください。

（例　示）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 設　備　名　称 | 内　　　　容  （使用目的・仕様等を記入してください） |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

４. 研究開発予算と研究員の年度展開及び予算の概算

４-１. 研究開発予算と研究員の年度展開

* + 何の研究開発項目をどのような手順で行い、どの程度の経費が必要なのか以下のような一覧表に整理してください。
  + 共同提案の場合、各社ごとに提案された研究開発分担項目及び必要経費を分けて記入してください。
  + 研究計画スケジュールを表す線の下の（　）内には、その年度に投入される研究員数を記入してください。
  + 各年度の予算は、研究計画を遂行する上で必要となる金額を精査して計上してください。十分な検討なく各年度同予算額とすることのないようにしてください。

受託者

（例　示）

単位：百万円

（　）内は人数

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究開発項目 | N１ 年度 | N２ 年度 | N３ 年度 | N４ 年度 | N５ 年度 | 計 |
| １. ○○○○の研究開発  １-１. ○○○○の調査  １-２. ○○○○の開発  ２. △△△△の研究開発  ２-１. ××××の研究  ２-２. ××××の研究 | ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）    ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊） | ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊） | ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊） | ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊） |  | ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊）  ＊＊＊  （＊） |
| ＊＊＊  （＊）  合　　計 | ＊＊＊  （＊） | ＊＊＊  （＊） | ＊＊＊  （＊） |  | ＊＊＊  （＊） |  |

（注）

１．消費税は、研究開発項目ごとに内税で計上してください。また、日本国以外に本社又は研究所を置く外国企業等において、その属する国の消費税相当額がある場合にも研究開発項目ごとに含めて計上してください。

２．提案者が基本計画に沿ってプロジェクトを遂行するために必要な研究開発費を計上してください。

なお、予算規模は社会・経済状況・研究開発費の確保状況等によって変動することがあり、総事業費規模についてはＮＥＤＯが確約するものではありません。

４-２. 予算の概算

* 研究開発に必要な経費の概算額を研究開発テーマごとに、業務委託費積算基準（[https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)）に定める経費項目に従って、記載してください。

(１) 総括表

　研究開発に必要な経費の概算額を総括してください。

記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。

①全期間総括表

　提案する全期間の機関・年度毎の経費を記載してください。

（単位：円、消費税及び地方消費税込み）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 委託先名 | 再委託先名・共同実施先名 | N１年度 | N２年度 | N３年度 | N４年度 | N５年度 | 計 |
| １. ●●株式会社 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うち再委託 | 株式会社□□ | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち再委託 | 国立大学法人□□大学 | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち共同実施 | 学校法人▽▽大学 | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| ２. 国立大学法人　★★大学 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | － | － | \*\*,\*\*\* |
| うち再委託 | 学校法人△△大学 | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | － | － | (\*\*,\*\*\*) |
| 研究開発項目①合計（１.＋ ２.） | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| １. ●●●株式会社 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |  | \*\*,\*\*\* |
| うち再委託 | 株式会社□□□ | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち再委託 | 国立大学法人□大学 | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち共同実施 | 学校法人▽大学 | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| ２. 国立大学法人　★★★大学 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 研究開発項目②合計（１.＋ ２.） | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 合計　研究開発項目①＋研究開発項目② | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うち消費税及び地方消費税(１０％) | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うちＮＥＤＯ負担総額 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うちＮＥＤＯ負担消費税等額 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |

(注)

１. 再委託先又は共同実施先は、委託先の契約金額の内数として、再委託先等の金額（消費税込）を()書きで記載してください。

②契約期間総括表

　当初契約期間となる最長２０２２年度６月末までの機関・年度毎の経費を記載してください。

（単位：円、消費税及び地方消費税込み）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 委託先名 | 再委託先名・共同実施先名 | ２０２０年度 | ２０２１年度 | ２０２２年度  ６月末まで | 計 |
| １. ●●株式会社 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うち再委託 | 株式会社□□ | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち再委託 | 国立大学法人□□大学 | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち共同実施 | 学校法人▽▽大学 | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| ２. 国立大学法人　★★大学 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うち再委託 | 学校法人△△大学 | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| 研究開発項目①合計（１.＋ ２.） | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| １. ●●●株式会社 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うち再委託 | 株式会社□□□ | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち再委託 | 国立大学法人□大学 | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| うち共同実施 | 学校法人▽大学 | (\*\*,\*\*\*)\*１ | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) | (\*\*,\*\*\*) |
| ２. 国立大学法人　★★★大学 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 研究開発項目②合計（１.＋ ２.） | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| 合計　研究開発項目①＋研究開発項目② | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うち消費税及び地方消費税(１０％) | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うちＮＥＤＯ負担総額 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| うちＮＥＤＯ負担消費税等額 | | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |

(注)

１. 再委託先又は共同実施先は、委託先の契約金額の内数として、再委託先等の金額（消費税込）を()書きで記載してください。

(２) 委託先／研究分担先／分室総括表

ア．企業等の場合

　研究開発に必要な経費の概算額を研究開発テーマごとに、業務委託費積算基準（[https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)　参照）に定める経費項目に基づいて記載してください。

記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。

　研究開発テーマ：○○○○○

　●●株式会社

　単位：円

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | N１年度 | N２年度 | N３年度 | N４年度 | N５年度 | 計 （積算内訳） |
| Ⅰ．機械装置等費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| １. 土木・建築工事費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ２. 機械装置等製作・購入費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ３. 保守費・改造修理費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅱ．労務費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| １. 研究員費 | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| ２. 補助員費 | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*\*.\*\*\* |
| Ⅲ．その他経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| １. 消耗品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ２. 旅費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ３. 外注費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ４. 諸経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 小計（I＋II＋III） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅳ．間接経費（注１） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅴ．再委託費・共同実施費（注２） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 合計（I＋II＋III＋IV＋Ｖ） （注３） | \*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\*,\*\*\* |
| 消費税及び地方消費税(１０％)(注４） | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\*,\*\*\* |
| 総　　　　　計 | \*\*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\*,\*\*\* |

（注）

１. 間接経費は、中小企業等は２０％、その他は１０％とし、Ⅰ～Ⅲの経費総額に対して算定してください。  
なお、３分の２以上が中小企業で構成される技術研究組合等は、中小企業と同様の扱いとします。間接経費率は２０%としてください。

２. 大学との共同実施費は大学の積算基準を基に「Ⅴ．再委託費・共同実施費」に計上してください 。消費税は除いた額を記入してください。

３. 総経費は、Ⅰ～Ⅴの各項目の消費税を除いた額の総額を記載してください。

４. 応募者が消費税の免税事業者等※の場合は、「エ．消費税の免税事業者等の場合」に記載してください。

※消費税の課税事業者となるか免税事業者となるかについては、具体的には国税庁のウェブサイト等に記載がありますが、様々な要件にて判定されるため、不明な場合は税理士等に御確認ください。  
また、国又は地方公共団体等が一般会計に係る業務として行う事業については、免税事業者と同様の取扱いとします。

５. 「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。

イ．国立研究開発法人等\*１の場合

\*１：国立研究開発法人及び独立行政法人

国立研究開発法人等の場合は、国立研究開発法人等の積算基準に従って総括表を作成してください。

「業務委託費積算基準（国立研究開発法人等）」：（[https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)参照）

記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。

研究開発テーマ：○○○○○

国立研究開発法人●●●●

(単位　円)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | N１年度 | N２年度 | N３年度 | N４年度 | N５年度 | 計 （積算内訳） |
| I．直接経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| １. 備品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ２. 消耗品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ３. 人件費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ４. 光熱水費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ５. 旅費 |  |  |  |  |  |  |
| ６. その他 |  |  |  |  |  |  |
| II．間接経費(注１) | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| III.再委託費・共同実施費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 合計（I．＋II．＋III．） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 消費税及び地方消費税(１０%) | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 総計 | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* |

(注)

１. 独立行政法人の間接経費は、Ⅰの直接経費に対して１０%で算定してください。なお、委託業務に直接従事する研究員又はその研究員が所属する研究室等に対し、当該研究員が必要とする間接経費の配分を行う場合には、前記の間接経費率に１０%加算することができます。

２. 「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。

３. 特別約款により異なる委託費積算基準を適用する場合は、該当の項目に書き換えてください。

４. リサーチアシスタント（博士後期課程）の身分を持つものを研究員として登録することができます。詳しくは、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。

ウ．大学等\*２の場合

\*２：国公立大学法人、公立大学、私立大学、高等専門学校、大学共同利用機関法人、

大学等の場合は、大学用の積算基準に従って総括表を作成してください。

「業務委託費積算基準（大学等）」：（[https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)参照）

記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。

研究開発テーマ：○○○○○

●●大学

(単位　円)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | N１ 年度 | N２ 年度 | N３ 年度 | N４ 年度 | N５ 年度 | 計 （積算内訳） |
| I．直接経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| １. 物品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ２. 人件費・謝金 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ３. 旅費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ４. その他 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| II．間接経費(注１) | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| III.再委託費・共同実施費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 総計（I．＋II．＋III．）（注２） | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* |
| うち消費税及び地方消費税(１０%) | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |

(注)

１. 大学の間接経費は、Ⅰの直接経費に対して１５%で算定してください。なお、委託業務に直接従事する研究員又はその研究員が所属する研究室等に対し、当該研究員が必要とする間接経費の配分を行う場合には、前記の間接経費率に１５%加算することができます。

２. 大学の場合はＩ．～総計まで内税額を記載してください。

３. 「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアル（大学用）を参照してください。

４. 博士後期課程に在籍する学生を研究員として登録することができます。詳しくは、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。

エ．消費税の免税事業者等（注１）の場合

　消費税の免税事業者等の場合は、その項目の内容に応じて課税される額（注２）を記載してください。

　研究開発に必要な経費の概算額を研究開発テーマごとに、委託費積算基準（[https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html](http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html)参照）に定める経費項目に基づいて記載してください。

記入スペースが足りない場合は、分割して、事業期間における経費を記載してください。

　研究開発テーマ：○○○○○

　●●株式会社

（単位　円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | N１ 年度 | N２ 年度 | N３ 年度 | N４ 年度 | N５ 年度 | 計 （積算内訳） |
| Ⅰ．機械装置等費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| １. 土木・建築工事費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ２. 機械装置等製作・購入費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ３. 保守費・改造修理費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅱ．労務費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| １. 研究員費 | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* |
| ２. 補助員費 | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*.\*\*\* | \*\*\*.\*\*\* |
| Ⅲ．その他経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| １. 消耗品費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ２. 旅費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ３. 外注費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| ４. 諸経費 | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 小計（I＋II＋III） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| Ⅳ．間接経費（注３） | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* |
| 総計（I＋II＋III＋IV） | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*\*\*,\*\*\* | \*,\*\*\*,\*\*\* |

（注）

１. 消費税の課税事業者となるか免税事業者となるかについては、具体的には国税庁のウェブサイト等に記載がありますが、様々な要件にて判定されるため、不明な場合は税理士等に御確認ください。  
また、国又は地方公共団体等が一般会計に係る業務として行う事業については、免税事業者と同様の取扱いとします。よって、非（不）課税取引に係る消費税相当額については、課税計上出来ません。

２. 労務費，海外旅費等のように不課税の項目の場合は消費税抜き額を、その他の課税の項目の場合は消費税込み額を計上してください。

３. 間接経費は、中小企業等は２０％、その他は１０％とし、Ⅰ～Ⅲの経費総額に対して算定してください。

なお、３分の２以上が中小企業で構成される技術研究組合等は、中小企業と同様の扱いとします。間接経費率は２０%としてください。

４.「国民との科学・技術対話」に係る費用（アウトリーチ活動費）については、委託業務事務処理マニュアルを参照してください。

(３) 再委託先／共同実施先総括表

再委託・共同実施先の種別（企業等・独立行政法人・大学等・免税事業者等）に応じて、ア～エの各様式を準用し、作成してください。その際、「再委託費・共同実施費」「うちＮＥＤＯ負担額」「うちＮＥＤＯ負担消費税等額」の欄は不要です。

４-３. 機械装置等の購入予定

* ２０００万円以上の機械装置等の購入を予定している場合は、機械装置名称、台数、購入時期、装置概要、必要性を記載してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 装置名称 | 台数 | 購入時期 | 装置概要 | 必要性、購入できない場合の影響 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

５. 類似の研究開発

５-１. 既に実施又は応募している公的資金による類似の研究開発

* 既に実施又は応募している、公的資金による類似の研究開発がある場合には、その制度、研究開発テーマ及び内容を説明してください。（再委託先等も含みます）

５-２. 既に実施している自己資金による類似の研究開発

* 本テーマNEDOから受託した後も並行して類似の自社研究を続ける場合には、その研究概要、目標（性能等）を示してください。
* 受託を希望している研究と、当該自社研究を明確に区別できることを説明してください。

連名提案の場合は、

『「○○　○○（代表者氏名）」、「○○　○○（代表者氏名）」及び「○○　○○（代表者氏名）」は、』

として、連名提案者全ての代表者からの合意を得てください。

６. 契約に関する合意

* 「○○　○○（代表者氏名(注)）」は、本研究開発テーマ「○○○○○の研究開発」の契約に際して、ＮＥＤＯより提示された契約書（案）に記載された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書を提出します。
* また、業務の実施においては、ＮＥＤＯが提示する事務処理マニュアルに基づいて行います。

（注）：会社、法人としての代表者の氏名を記載ください。